

IV- II 拡充事業

[主要]…Ⅲ 主要な取組に掲載

番号	部等名	事業名等	[注] 事業費(千円)	説明	参考(目)
①平成27年度当初予算計上分					
1	総務管理部	平和祈念継承事業	20	終戦70年の節目の年に当たり、平和への願いを後世に継承するための取組を拡充	一般管理費
2	総務管理部	相続財産管理人選任申立事業	1,006	相続財産管理人の選任を申立て、相続人不明の空き家、空き地の換価処分を実施	賦課費
3	総務管理部	契約方法改善事業	ゼロ予算	入札不調の解消に向け、入札参加者を適切に確保するための取組を実施	—
4	総合政策部	スポーツコミッション活動支援事業	18,860	スポーツ・健康づくりに関するポータルサイトの開発、大規模スポーツ大会の開催等スポーツコミッションの事業を支援	保健体育総務費
5	総合政策部	宇部志立市民大学運営事業	147	宇部志立市民大学の環境・健康・文化の各学部に大学院を創設	企画費
6	広報・シティセールス部	若者会議開催事業	113	大学生のみならず広く若い世代の人を対象を拡大し、市が直面する課題に対する意見・提案を聴取	広報広聴費
7	広報・シティセールス部	海外シティセールスパートナー事業	171	本市の魅力を海外に効果的・継続的に発信するため、留学生のみならず広く市内在住外国人をシティセールスパートナーとして委嘱	国際交流促進費
8	広報・シティセールス部	宇部志立市民大学「おもてなしゼミ in English」事業	202	海外からの来訪者を歓迎するためのおもてなし講座を、宇部志立市民大学のゼミとして位置づけ、学習内容を充実して実施	国際交流促進費
9	広報・シティセールス部	ジュニアグローバル研修事業	1,697	中学生を海外へ派遣し、従来のハイスクール訪問に加え、大学における研修や政府系機関等への訪問を通じ、国際的に活躍できる人材を養成	国際交流促進費
10	市民環境部	元気な地域創生事業	1,000	地域の課題解決や活性化を図るため、地域づくりの核となるリーダー育成等の研修を実施	地域振興費
11	市民環境部	元気・安心・地域づくり事業	2,268	保健師と地域支援員による地域支援チームの活動範囲を市内全域に拡大	地域振興費
12	市民環境部	協働のまちづくり提案サポート事業	3,000	市民協働に取り組みやすい環境づくりに向け、市民活動団体がより事業提案しやすいように協働のまちづくり提案サポート助成金を拡充	地域振興費
13	市民環境部	女性活躍推進サポート事業	220	女性のスキルアップや男性の家事参加促進など、女性の活躍推進につながるセミナー等を実施	男女共同参画推進費
14	市民環境部	スタディツアー推進事業	1,995	水俣・対馬・宇部の3市連携によるスタディツアーを実施することに加え、市内の環境ツアープログラムを企画・立案	環境衛生対策費
15	市民環境部	子育て関連リユース推進事業	177	子ども用品のリユースにスポーツ用品を新たに加え、ごみ減量と不用品の再使用を促進	清掃総務費

番号	部等名	事業名等	(注) 事業費(千円)	説明	参考(目)
16	健康福祉部	就労意欲喚起・求人開拓事業	○ 4,500	就労支援プログラム拡充により支援を強化し、生活保護受給者の就労意欲喚起・求人開拓事業を実施	生活保護総務費
17	健康福祉部	障害者理解促進支援事業	○ 2,070	障害者への理解を促進するため、小・中学校や地域での講演会等の対象・回数を拡大して実施	障害者福祉費
18	健康福祉部	乳幼児医療扶助事業	○ 9,184	小学校就学前までの児童に係る医療費助成の自己負担制度を廃止	乳幼児医療費
19	健康福祉部	子ども医療扶助事業	○ 20,824	医療費の一部助成の対象を、これまでの小学校3年生までから中学校3年生までに拡大	乳幼児医療費
20	健康福祉部	学童保育推進事業	○ 14,147	受入れ対象児童を小学校6年生にまで拡大して施設の充実を図るとともに、外部人材の活用や指導員のスキルアップにより保育活動を充実	児童福祉施設費
21	健康福祉部	多子世帯保育料軽減事業	○ 6,696	対象を、これまでの3歳未満の第3子に加え3歳以上の第3子にも拡大し、保育料を軽減	児童福祉施設費
22	産業振興部	商店街空き店舗対策補助事業	○ 2,500	空き店舗対策事業費補助金における要件の一部緩和及び対象エリアの拡大	商業振興費
23	産業振興部	ものづくり人材育成支援事業	○ 600	中小企業単独では実施が難しい人材研修に対し、技術的研修事業に加え、設計・営業等の基礎知識習得を支援	工業振興費
24	産業振興部	宇部市イノベーション大賞事業	○ 98	雇用機会の創出や地元への貢献につながるよう宇部市イノベーション大賞をリニューアルし、奨励制度の活用により企業誘致を促進	工業振興費
25	産業振興部	ふるさと起業家支援事業	○ 8,000	ふるさと起業家支援金を増額し、創業時の負担を軽減することで起業を支援	中小企業対策費
26	産業振興部	中小企業人材マッチング事業	○ 11,860	中小企業が多様な人材の確保ができるよう就職面接会において、企業と求職者の双方からアピールできる仕組みづくり等を新たに実施	労政費
27	産業振興部	高齢者労働能力活用事業	○ 10,280	高齢者の地域での活躍の場を広げるため、シルバー人材センターにおける派遣事業の拡充により、多様な就労機会の確保を支援	労政費
28	産業振興部	農商工連携ブランド推進事業	○ 7,492	「うべ元気ブランド」認証制度のブラッシュアップを行い、認証製品の認知度の向上を図るとともに、宇部産品の販路拡大業務の一部を公募により実施	商工総務費
29	産業振興部	集落営農法人等産地育成事業	○ 27,649	農作業の省力化と新たな産地形成のため、農業用機械の購入費の補助対象を、集落営農法人に加え、農業参入企業にも拡大	農作物対策費
30	産業振興部	市民農園モデル事業	○ 3,931	市民農園利用者の利便性向上のため、3農園について利用料を改定し、水道施設を整備	農作物対策費
31	産業振興部	水産業担い手育成確保支援事業	○ 3,000	水産業を担う人材を確保するため、研修修了者の就業に必要な漁船や漁具等の生産基盤整備についての支援を拡大	水産業振興費

番号	部等名	事業名等	(注) 事業費(千円)	説明	参考(目)
32	産業振興部	漁業資源対策補助事業	○ 9,793	漁業資源対策として、新たにカイガラアマノリの生産活動の安定化に向けた取組を支援	水産業振興費
33	産業振興部	水産基盤ストックマネジメント事業	○ 30,011	既存施設の長寿命化を図るため、床波漁港の浮桟橋の機能保全工事に着手し、新たに宇部岬漁港の護岸の測量調査設計業務を実施	漁港整備事業費
34	産業振興部	床波漁港海岸保全事業	○ 32,288	床波漁港海岸背後の住民の安全な暮らしを確保するため、新たに漁港東側の地区を事業計画に追加	漁港海岸保全事業費
35	産業振興部	多面的機能支払交付事業	○ 59,166	農村地域の共同活動による地域資源の保全管理や農業用施設の長寿命化の活動促進として、単価アップ・対象地域の拡大等制度が拡充	農地費
36	土木建築部	「ふるさとの道」みぞ掃除助成事業	○ 200	新たに生活道路の側溝清掃に要する費用を助成対象項目に追加	道路維持費
37	土木建築部	まちなかイベント広場活用事業	○ ゼロ予算	既存の広場等を活用したイベント実施数の拡大に向けて総合窓口を設置、まちなかイベント広場を活用したイベントの実施及び情報発信	—
38	公園整備局	常盤公園ブランド推進事業	○ 3,965	ときわ動物園のリニューアルやときわ公園整備に伴う園内マップ・パンフレット等の更新、電気バスの運行やイベントを充実	公園管理費
39	公園整備局	UBEビエンナーレ観賞授業実施事業	○ 1,399	市内全小学校の4年生を対象を拡大し、UBEビエンナーレ観賞授業を実施	博物館費
40	公園整備局	常盤公園動物園リニューアル推進事業	○ 14,338	ときわ動物園オープンに伴う、新聞、ラジオ、テレビ等を利用したPRの拡充や山口宇部空港でのPRを推進	公園管理費
41	公園整備局	街路樹包括管理委託事業	○ 7,000	街路樹維持管理業務の仕様に基づく発注形態から性能を要求する包括的な委託への移行について、モデル路線で試行し、効果を検証	公園管理費
42	北部総合支所	今富ダム湖畔再生・活性化事業費	○ 8,638	桜の再生、間伐及び植栽等を実施することに加え、管理団体を育成	河川整備費
43	教育委員会	総合的な学習の時間充実事業	○ 1,110	環境や福祉の問題など現代社会の課題について専門家を招聘した授業を全小中学校で実施	教育指導費
44	教育委員会	コミュニティ・スクール推進事業	○ 940	コミュニティ・スクールごとの創意工夫を活かした特色のある活動を促進するため、新たにインセンティブ方式を導入	教育指導費
45	教育委員会	伝統文化・彫刻とのふれあい事業	○ 1,362	小中学校での琴教室、書道教室の実施に加え、中学生を対象とした彫刻指導を実施し、完成した作品を展示	教育指導費
46	教育委員会	学校図書館等支援員配置事業	○ 22,993	読書環境の整備及び読書活動を推進するため、学校図書館等支援員を中学校にも派遣	教育指導費
47	教育委員会	ICT活用教育推進事業	○ 91,562	デスクトップに代えて、タブレットPC等を活用した教育を全小中学校で実施及びコンピュータ教育推進教員を育成	教育振興費

番号	部等名	事業名等	[注] 事業費(千円)	説明	参考(目)
48	教育委員会	放課後子ども教室推進事業	○ 9,921	放課後や週末に子ども達が取り組む学習やスポーツ・文化活動等を校区数を増やして推進	青少年教育総務費
49	教育委員会	学校教育活動支援ボランティア推進事業	○ 242	教育ボランティアの登録者数を拡大し、小中学校の学校教育活動を支援	成人教育推進事業費
50	教育委員会	スクールカウンセラー緊急派遣事業	○ 256	緊急に対応が必要な場合等に、学校の要請等に応じてスクールカウンセラーを派遣できるような体制を拡充	学校安心支援費
当初 計 50事業			458,891		
②平成26年度3月補正計上分 (国の経済対策活用による補正措置)					
1	市民環境部	地域エネルギーシステム推進事業	○ 11,100	にぎわいエコまち計画における地域レベルでのエネルギーの効率化を図るための実証事業の実施及び市民・事業者向けの地域エネルギー講座の開催	環境対策総務費
2	公園整備局	UBEピエンナーレ関連イベントの総合アート化事業	○ 5,270	UBEピエンナーレ本展にあわせて、絵画等他分野の活動との連携及びうべの里アートフェスタ等との連携	博物館費
経済対策 計 2事業 ②			16,370		
① + ② 合計 52事業			475,261		